

Computerized Patent Management System

Daitaro Shiraki, Tomoyuki Ide, Ryohei Noda

当社では自社の特許について発明・考案の届出から権利

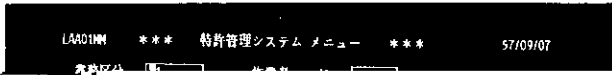
The authors have developed an electronic data processing system to process

社長

諸活動に当たって特許調査は必ず行わなければならない。

特許調査は、従来は各技術部門の依頼により特許部門が行ってい

な管理が必要な項目に 入力項目を 絞る、入力負荷の 増加を抑止し



ニュー画面を、図 5 に入力画面の一例として発明考案の受付画面を示す。

表 2 特許事務管理データベース項目一覧表

項 目 名	項 目 名
-------	-------

表 3 情報検索データベース項目一覧表

項 目 名	項 目 名
-------	-------

FDMS

インバーテッド・ファイル

特許的あるいは技術的情報の流れを良くすると同時に、事業場と本社間での業務の重複を排除したことで特許出願期間を平均2ヶ月程度に短縮することができた。

にしており、また、特許契約管理については昭和59年5月末、富士通提供の情報処理を支援する対話型アプリケーションパッケージである PLANNER (Planning and management information system